

2025 年 7 月

明治大学専門職大学院
グローバル・ビジネス研究科長

明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科 特任教員の公募について

このたび明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科では、下記の要領により、特任教員を公募することになりましたのでお知らせします。

つきましては、ご希望の方は、所定の手続によりご応募ください。

記

1. 募集機関

明治大学専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科
(勤務地:駿河台キャンパス)

2. 任用職名および人数

特任教授 1 名

3. 専門分野

商学関連(税法)

4. 主な担当予定科目(一例)

「租税手続法」

「消費税法」

「タックス・マネジメント応用」

「租税法演習Ⅰ」

「論文演習Ⅰ」

「論文演習Ⅱ」

※正式な担当科目、科目名および講義内容については、任用確定後に相談の上決定します。

なお担当時間は、年間 20 時間(10 コマ)となります。

5. 任用予定日・任期

任用予定日:2026 年 4 月 1 日 任期:任用日から 3 年

※ただし、任用の更新を行う場合がある。また労働基準法第14条第1項第1号又は第2号の規定により任用期間を最大5年とする場合がある(博士課程修了者など)。

6. 給与

給 与：明治大学教職員給与規程による（最低年額給与参考：特任教授：5,760,000 円）

手 当：通勤手当等、その他諸手当有

その他：厚生年金保険、健康保険、雇用保険

7. 応募条件

次の要件を全て満たす者

(1)担当科目について、講義・研究指導ができる者。なお英語による講義および研究指導ができる者が望ましい。

(2)次のいずれかに該当し、教育研究上の能力があると認められる者。

①関連分野において博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有する者。
または同等以上の研究業績を有すると認められる者。

②関連分野において豊富な実務経験を有し、顕著な業績を有すると認められる者。

(3)専門分野に関する業績について、次のいずれかに該当する者。

①著書・学術論文等を 13 本以上有する者。なお、査読付の学術論文 2 本以上を含むこと。

②上記(3)①と同等以上と認められる、豊富な実務経験および顕著な業績を有する者。

なお、著書・学術論文等の研究業績 1 本以上を含むこと。

8. 選考方法

提出された応募書類により、一次審査を行います。通過者には、面接試問等を行います。面接試問等の詳細は、一次審査通過者にのみ連絡します。なお面接試問等に要する交通費は支給しません。

9. 応募書類

(1)履歴書（所定様式）

(2)業績書（所定様式）

(3)業績資料

研究業績について、発表された主要な学術論文または著書を、5 本以上（うち著書又は査読付の学術論文を2本以上）。ただし、応募条件(3)②に該当する場合は著書・学術論文等の研究業績 1 本以上。

実務における顕著な業績がある場合、それらについての詳細な内容を記述したもの（様式不問）。

(4)博士の学位を有する者は、博士号の取得証明書または学位記のコピー

※ 履歴書および業績書はメールでワードデータでも提出してください（メールアドレスは下記.12 参照）。

※ 様式は、本学ホームページ（<https://www.meiji.ac.jp/koho/recruit/documents.html>）からダウンロードしてください。

※ 提出書類は原則として返却しません。返却をご希望の場合、返信用封筒に切手を貼り、返信先住所・氏名を記入の上、同封してください。

※ 応募書類により取得する個人情報は、「学校法人明治大学個人情報保護方針」および「個人情

報の保護に関する規程」に基づき、適正な管理を行うとともに、本学における教員任用に係る選考および手続にのみ利用するものであり、この目的以外で利用または提供することはありません。

※ シラバスは、本学ホームページにてご確認ください。

<https://www.meiji.ac.jp/mbs/curriculum/timetable.html>

10. 応募締切日

2025 年 9 月 5 日(金)当日消印有効

11. 応募書類の提出先

〒101-8301 千代田区神田駿河台1-1

明治大学 教務事務部 専門職大学院事務室(グローバル・ビジネス研究科)

※ 封筒に「特任教員応募書類在中(税法)」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

12. 応募に関する問い合わせ先

明治大学 教務事務部 専門職大学院事務室(グローバル・ビジネス研究科)

E-mail guroken@mics.meiji.ac.jp

※ 問い合わせはメールでのみ受け付けます。電話番号を併記してください。

13. その他

本学では、男女共同参画社会の実現に向けて、女性研究者の積極的な応募を期待しています。

以 上